

様式3-2 標準オプション機能・概要一覧

印鑑登録システム

機能・概要要件【第3.2版(令和6年3月28日版)】機能・概要要件一覧

機能・検索要件1第3.2版(令和6年3月26日版)/2機能・検索要件1						実施区分			標準オプション要件が必要(○)の行のみが記入対象	標準オプション対応可否		対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用(円)	補足等
要件種別	項目①	項目②	項目③	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	指定都市	中核市	一般市区町村	標準オプション要件 ○…必要 ×…不要	標準オプション対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用(円)	補足等
機能要件	1 管理項目	1.1. 登録データ	1.1.1. 日本人住民データの管理		0020002	日本人住民の印鑑登録について、以下の項目を管理(※)すること。 ※「管理」とは、データの設定・保持・修正ができることをいう。 また、以下の項目の一部については、住民記録システム等の印鑑登録システム以外のシステムでのデータベースの構築も可能とするが、その場合でも、30.1(データ構造)に規定する最新データの保持と、印鑑登録システムの端末画面上でデータベースを確認できる機能を備えること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.1. 登録データ	1.1.2. 外国人住民データの管理		0020005	外国人住民(法第30条の45に規定する外国人住民をいう。以下同じ。)の印鑑登録について、以下の項目を管理すること。 また、以下の項目の一部については、住民記録システム等の印鑑登録システム以外のシステムでのデータベースの構築も可能とするが、その場合でも、30.1(データ構造)に規定する最新データの保持と、印鑑登録システムの端末画面上でデータベースを確認できる機能を備えること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.1. 登録データ	1.1.10. 氏名優先区分		0020018	郵便物の送付先の記載に対して氏名優先区分(例・外国人住民について、通称のみの記載を希望するか、本名のみの記載を希望するか。)を管理すること。	○	○	○	×					
機能要件	1 管理項目	1.2. 異動履歴データ	1.2.2. 異動事由		0020023	異動事由は、以下のとおり区分すること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	×					
機能要件	1 管理項目	1.3. その他の管理項目	1.3.2. 印鑑登録番号付番		0020027	登録番号は、自動で連番を割り振る方法、番号を指定して手入力する方法及び登録番号を印鑑登録証等からカードリーダーで読み取る方法のうち複数の方法を備え、場合に応じて方法を選択して、登録できること。	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.3. その他の管理項目	1.3.5. 印鑑登録証データの管理		0020033	印鑑登録証等の券種について、以下を管理できること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	×					
機能要件	1 管理項目	1.3. その他の管理項目	1.3.6. 交付履歴の管理		0020035	1.1.1(日本人住民データの管理)及び1.1.2(外国人住民データの管理)に規定する証明書の交付履歴(20.2.1(印鑑登録証明書)、20.2.2(印鑑の登録に関する照会書)、印鑑登録抹消通知書(20.2.3)は、市区町村が定める期間、以下の項目を管理すること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	×					
機能要件	1 管理項目	1.3. その他の管理項目	1.3.6. 交付履歴の管理	新規追加	0020268	指定都市においては、1.1.1(日本人住民データの管理)及び1.1.2(外国人住民データの管理)に規定する証明書の交付履歴(20.2.1(印鑑登録証明書)に関するもの)は、市が定める期間、手数料の有無を管理すること。	○	—	—	○					
機能要件	1 管理項目	1.3. その他の管理項目	1.3.7. 認証者		0020040	証明書等の認証者を「○○長 公印」のように氏名空欄とできること。	○	○	○	×					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.1. 検索	2.1.3. 基本検索		0020052	個人や世帯を検索、選択後、該当者の1.1.1(日本人住民データの管理)及び1.1.2(外国人住民データの管理)の印影を除くデータをCSV形式で出力する機能を備えること。	○	○	○	○					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.1. 検索	2.1.3. 基本検索		0020053	在留カード等番号から検索できること。	○	○	○	○					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.3. 操作	2.3.1. キーボードのみの画面操作		0020059	端末のセキュリティを確保しながら、キーボードのみでも画面操作ができること。	○	○	○	○					

印鑑登録システム

機能・概要要件【第3.2版(令和6年3月28日版)】_機能・概要要件一覧

要件種別	機能名称			改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実装区分			標準オプション 要否 ○…必要 ×…不要	標準オプション 対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
	項目①	項目②	項目③				指定都市	中核市	一般市区町村						
機能要件	4 異動	4.1.1. 世帯内印鑑登録状況・印影表示	4.1.1.1. 世帯内印影表示		0020084	1.1.1(日本人住民データの管理)及び1.1.2(外国人住民データの管理)に規定する世帯員の並び順(住民記録システム標準仕様書「5.2 世帯員の並び順」)に従った並び順で世帯内印影票を出力できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1.3. 保証人	4.1.3.1. 保証人確認		0020089	保証人による登録を行う場合、保証人確認票を表示できること。また、異動事由を「保証人登録」とし異動履歴を管理できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1.3. 保証人	4.1.3.1. 保証人確認		0020090	必要に応じて保証人確認票を出力できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1.3. 保証人	4.1.3.2. 交付確認		0020092	保証人を付しての登録申請については、登録後に登録申請者本人宛の、印鑑登録を実施したことを教示するための印鑑登録確認通知書を出力できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1.4. 印鑑照会及び回答	4.1.4.2. 印鑑の登録に関する照会書発行		0020100	照会書発行時に連番等で任意の桁数の照会番号を付番し、照会書に印字できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1.4. 印鑑照会及び回答	4.1.4.2. 印鑑の登録に関する照会書発行		0020101	照会番号が付番されている場合、照会番号で検索を実施できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1.5. 印影登録	4.1.5.1. 印影読み込み		0020114	可視台帳(押印前)又は住民が印影を押下するための申請書を出力できること。	○	○	○	×					
機能要件	5 印鑑登録証	5.2. 印鑑登録者識別カード	5.2.4. 登録者暗証番号設定		0020148	印鑑登録者識別カードに登録者暗証番号を設定できること。 また、使用中の登録者暗証番号を変更できること。 登録者暗証番号は、数字で4文字とすること。 印鑑登録システム以外のシステムでの管理も可能とするが、その場合は、当該カードを管理するシステムの操作で設定することも妨げない。	○	○	○	×					
機能要件	5 印鑑登録証	5.2. 印鑑登録者識別カード	5.2.5. 登録者暗証番号廃止		0020149	印鑑登録者識別カードに設定されている登録者暗証番号を廃止できること。印鑑登録システム以外のシステムでの管理も可能とするが、その場合は、当該カードを管理するシステムの操作で廃止することも妨げない。	○	○	○	×					
機能要件	5 印鑑登録証	5.3. 印鑑登録証及び印鑑登録者識別カードの引換交付	—		0020152	引換交付時に登録番号を維持するか更新するか、又はその都度選択するかを設定できること。	○	○	○	×					
機能要件	5 印鑑登録証	5.4. 個人番号カードの利用	5.4.2. 個人番号カード(条例等利用領域又は磁気テープ等を利用)の利用		0020156	個人番号カードの条例等利用領域又は磁気テープを利用して印鑑登録証若しくは印鑑登録者識別カードとして利用する場合には、基本利用領域及び他の利用領域とは独立した条例等利用領域又は磁気テープに、個人番号カードAP搭載システムを利用して、必要な事項(登録番号)の記録及び登録者暗証番号の設定ができること。	○	○	○	×					
機能要件	5 印鑑登録証	5.4. 個人番号カードの利用	5.4.2. 個人番号カード(条例等利用領域又は磁気テープ等を利用)の利用		0020157	個人番号カードAP搭載システムを利用して記録した事項の削除及び設定した登録者暗証番号の廃止ができること。	○	○	○	×					
機能要件	5 印鑑登録証	5.5. 有効期限切れの住基カードの利用	—		0020158	有効期限切れの住基カードを印鑑登録証又は印鑑登録者識別カードとして利用することができること。	○	○	○	×					

印鑑登録システム

機能・帳票要件【第3.2版(令和6年3月28日版)】機能・帳票要件一覧

機能・帳票要件【第3.2版(令和6年3月28日版)】機能・帳票要件一覧							※標準オプション要件が必要(○)の行のみが記入対象			ランニング(年/月額)等条件を補足等に明記すること					
要件種別	機能名称			改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)	機能ID	機能要件	実施区分			標準オプション要件 ○…必要 ×…不要	標準オプション対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
	項目①	項目②	項目③				指定都市	中核市	一般市区町村						
機能要件	6 印鑑登録証明書	6.1. 印鑑登録証明書交付	6.1.1. 印鑑登録証明書交付		0020165	性別を記載する自治体において、申請者の申出により、性別を記載しないことができること。記載しない場合には、証明書の性別欄にはアスタリスクを記載すること。	○	○	○	○					
機能要件	6 印鑑登録証明書	6.1. 印鑑登録証明書交付	6.1.1. 印鑑登録証明書交付		0020166	転出予定者の住民について、証明書を発行する際にアラートを表示すること。	○	○	○	○					
機能要件	6 印鑑登録証明書	6.1. 印鑑登録証明書交付	6.1.5. 印鑑登録者識別カードを利用した証明書の出力		0020181	暗証番号を利用する場合は、登録者暗証番号が一致した場合にのみ印鑑登録証明書を出力できること。	○	○	○	×					
機能要件	6 印鑑登録証明書	6.2. 印鑑登録証明書交付一時停止	6.2.1. 印鑑登録証明書交付一時停止		0020191	一時停止対象者を一覧で確認できること、又は一時停止対象者を抽出したファイルを作成できること。	○	○	○	○					
機能要件	9 共通	9.3. 操作権限管理	—		0020212	組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。	○	○	○	○					
機能要件	9 共通	9.3. 操作権限管理	—		0020213	操作権限一覧表で操作権限が設定できること。	○	○	○	○					
機能要件	9 共通	9.3. 操作権限管理	—		0020214	シングル・サイン・オンが使用できること。	○	○	○	○					
機能要件	9 共通	9.6. 印刷	—		0020227	必要に応じて、指定期間中に含まれる以下の帳票を、帳票ごとに一括出力できること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.1 様式・帳票全般	20.1.1 出力様式・帳票		0020241	以下の様式・帳票について、直接印刷により出力できること。 (帳票一覧・レイアウトExcelを参照)	○	○	○	×					
様式・帳票要件	—	20.2 住民に発行又は交付する様式・帳票	20.2.1 印鑑登録証明書		0020249	印鑑登録証明書に記載する項目は以下のとおりとすること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	×					
様式・帳票要件	—	20.2 住民に発行又は交付する様式・帳票	20.2.2 印鑑の登録に関する照会書		0020252	付番した照会番号を記載すること。	○	○	○	×					
様式・帳票要件	—	20.2 住民に発行又は交付する様式・帳票	20.2.3 印鑑登録抹消通知書		0020255	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					